

みなみ区

さがみはら

広報

NO.1209

毎月1日・15日発行

2011 1/15
平成23年

SAGAMIHARA

発行/相模原市
〒252-5277

相模原市中央区中央2丁目11番15号

ホームページ

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/

編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200



携帯電話用ホームページ▶



潤水都市 さがみはら

「潤水都市 さがみはら」は、政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

TOPICS ■トピックス■

田名八幡宮で新春恒例の「的祭」を開催



1月6日、中央区水郷田名の田名八幡宮で、1年の豊凶を占う「的祭」が行われ、2歳から6歳の男子4人が矢を3本ずつ射ました。

矢は5本が的に当たり、うち2本が中心に的中。同八幡宮の総代長の木下泰三さんは、「努力目標をたて、自信を持って進めば良い年になるでしょう」と話していました。

お問い合わせ

文化財保護課 ☎042-769-8371

LINE UP 今号の主な内容

6・7

夢!!感動!!笑顔!!スポーツ大好き相模原

2 市議会12月定例会

3 所得税の還付申告

4・5 学ぼう 知ろう 楽しもう

8 視聴覚ライブラリーの催し

9 みんなのスポ・レク情報

12 みなみ区版

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



この感動 世界共通

相模原発
「観る」「支える」スポーツ

アメリカンフットボールの最高峰「Xリーグ」への昇格が決まった相模原ライズ

スポーツは、言葉や生活習慣の違いを超え、人々に大きな感動や楽しみ、活力をもたらす世界共通の文化の一つです。昨年、国が公表した「スポーツ立国戦略」では、多くの人々がさまざまな形(する、観る、支える)でスポーツに参画することをめざしています。この戦略などの状況を踏まえ、市では、現在、市スポーツ振興計画の見直しを進めています。

今回、「相模原」の名とともに、トップレベルの舞台での活躍をめざしている市内のクラブチームを紹介します。迫熱したプレーで、私たちに夢・感動・笑顔を与えてくれる各チームを、皆さんも「観て」「支えて」みませんか。

相模原からトップをめざす主なクラブチーム

※今後の試合日程などは各クラブチームのホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

SAGAMIHARA RISE 相模原ライズ **アメリカンフットボール**

Xリーグへ昇格決定! 日本一へ挑戦!

昨年12月の入れ替え戦を制し、国内最高の舞台であるXリーグへの昇格を決めました。チームの前身は、平成19年に日本一になった「オンワードオックス」。解散後は、練習等活動の拠点としていた本市で再起を図り、地域やファンとともに歩むチーム作りを進めています。「陽はまた昇る」を合言葉に、今年は日本一をめざします。

ホームページ <http://www.sagamihara-rise.com/> お問い合わせ ☎042-815-3094

<p>S.C. 相模原 サッカー</p> <p>昨年の主な成績 ※Jリーグ準加盟クラブ 神奈川県社会人サッカーリーグ1部 優勝 全国社会人サッカー選手権大会 3位</p> <p>今年の目標 JFL(※)昇格! 天皇杯出場! ※Jリーグへの登竜門となる国内最高峰のアマチュアリーグ</p> <p>ホームページ http://www.sc-sagamihara.com/ お問い合わせ ☎042-810-7777</p>	<p>ブレッサ相模原</p> <p>昨年の主な成績 神奈川県社会人サッカーリーグ1部 4位</p> <p>今年の目標 神奈川県社会人サッカーリーグ1部で優勝! 関東サッカーリーグ2部へ昇格!</p> <p>ホームページ http://www.brezza-s.com/ お問い合わせ E info@brezza-s.com</p>
---	---

ラグビー **三菱重工相模原ダイナボアーズ**

昨年の主な成績
トップイーストリーグ(2部リーグに相当) 3位

今年の目標
国内最高峰のトップリーグ昇格!

ホームページ <http://www.mhi.co.jp/gsh/dynaboars/index.php>
お問い合わせ ☎042-761-2686

硬式野球 **相模原クラブ**

昨年の主な成績
山梨県知事杯争奪社会人クラブ野球大会 優勝

今年の目標
全日本クラブ野球選手権大会に出場!
そして初勝利!

ホームページ <http://www.5e.biglobe.ne.jp/~bbsc/>
お問い合わせ ☎042-762-7161

相模原麻溝公園競技場の整備状況や、世界で活躍する市内在住のアスリートなどを6・7分に掲載しています。

お問い合わせ
スポーツ課 ☎042-769-9245

募集 次世代育成支援行動計画推進会議の委員

次代を担う子どもと子育て家庭を支援する同計画の実施状況の点検、評価を行います。

任期 4月～平成25年3月（会議は年4回程度）

対象 市内在住の20歳以上の人（本市の他の審議会等の委員や職員、議員を除く）＝3人（選考）

申し込み 子育て青少年課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・公民館（青根・沢井公民館を除く）にある応募用紙（市ホームページからダウンロード可）を直接か郵送、ファクス、Eメールで1月17日～2月2日（必着）に子育て青少年課（〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9811 ☎042-759-4395 Eメール kosei3@city.sagamihara.kanagawa.jp）へ

ごみの分別事典を発行

家庭から出るごみ・資源の分別方法をまとめた「ごみ分別事典」を発行します。「ごみと資源の日程・出し方」と併せて利用し、ごみの減量化・資源化にご協力ください。

配布方法 2月から全戸に配布します。2月中に届かない場合は委託会社ウイルコ（☎042-670-9099）へお問い合わせください。

※「ごみと資源の日程・出し方」は各区役所・まちづくりセンターなどで配布しています。

お問い合わせ 資源循環推進課 ☎042-769-8245



募集 コミュニティバスの車体広告

橋本駅南口～相模川自然の村を運行しているコミュニティバスせせらぎ号の車体への広告掲出を通じて「交通不便地区における移動制約者の生活交通の確保」を支援いただける事業者を募集します。

掲出期間 4月1日～平成24年3月31日

掲出箇所 車体右側面2か所、後面1か所（3台、合計9枠）

規格 1枠＝縦30cm×横95cm 掲出料 1枠＝年額12万円

※対象や掲出基準など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

申し込み 都市鉄道・交通政策課にある申込書（市ホームページの「広告掲載について」→「コミュニティバスの車体広告」からダウンロード可）と必要書類を2月10日（必着）までに同課（〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8249）へ

子どもの進学・就職 ひとり親家庭を支援します

高校進学・就職支度金を支給

対象 平成22年12月1日現在、市内在住で、23年3月に中学校を卒業する子どもを養育している母子・父子家庭か、父母に代わって養育している家庭の人

支給額 子ども1人につき2万円 支給時期 3月中旬

申し込み 申請書を、2月15日（必着）までに子育て青少年課（☎042-769-8232）へ

※児童扶養手当や母子・父子家庭等福祉手当の現況届を提出した人のうち、支度金支給対象の人には、1月中旬に案内通知と申請書を郵送します。

※申請書がない場合は子育て青少年課へお問い合わせください。

母子家庭が対象 修学資金などを無利子で貸し付け

対象 高校・大学などに進学する子ども（20歳以上を含む）がいる母子家庭 ※貸付額には上限があります。詳しくはお問い合わせください。

居住区	お問い合わせ	
緑区	緑子ども家庭相談課（シティ・プラザはしもと内5階）	☎042-775-8815
中央区	中央子ども家庭相談課（ウェルネスさがみはら1階）	☎042-769-9221
南区	南子ども家庭相談課（南保健福祉センター3階）	☎042-701-7700

高額医療・高額介護合算制度で負担が軽減されます

高額医療・高額介護合算制度は、医療保険と介護保険の両方のサービスを利用した世帯について、高額療養費や高額介護サービス費の支給を受けても負担が重い場合、さらに負担を軽減するものです。

支給金額は、1年間（平成21年度分は21年8月1日～22年7月31日）の世帯の自己負担額から、下表の算定基準額を差し引いた金額です。

加入医療保険		所得区分	算定基準額
国民健康保険 または 被用者保険	70～74歳の 人がある世帯	現役並み所得者	67万円
		一般	56万円
		低所得者Ⅱ	31万円
	70歳未満の 人がある世帯	低所得者Ⅰ	19万円
		上位所得者	126万円
		一般	67万円
後期高齢者医療制度	低所得者	34万円	
	現役並み所得者	67万円	
	一般	56万円	
	低所得者Ⅱ	31万円	
		低所得者Ⅰ	19万円

※食費、差額ベッド代、居住費などは自己負担額に含まれません。

市議会12月定例会

～25議案を可決～

市議会12月定例会が、11月18日～12月22日に開かれました。

この定例会では、平成22年度相模原市一般会計・特別会計補正予算（下表のとおり）や、「相模原市家庭的保育事業による保育の実施に関する条例」など25議案が審議され、可決されました。

主な審議の内容や結果については、2月1日発行の「さがみはら市議会だより」をご覧ください。

平成22年度12月補正予算の概要（※1万円未満切り捨て）

一般会計 総額 29億800万円

補正前	補正	補正後
2,342億8,000万円	29億800万円	2,371億8,800万円

【主な歳入】

国庫支出金	17億6,822万円
県支出金	1億8,597万円
繰越金	9億2,600万円

【主な歳出】

職員給与費	△7億円
（仮称）緑区合同庁舎立体駐車場整備事業	1,900万円
障害児者介護給付費等	3億616万円
後期高齢者医療広域連合負担金	1億2,000万円
生活保護費	18億6,400万円
雇用対策事業	140万円
中小企業景気対策事業	40万円
総合水泳場施設管理運営費	490万円
統一地方選挙経費	2億2,670万円
家庭的保育事業	40万円

特別会計

介護保険事業特別会計	1,380万円
------------	---------

土砂等の埋立て等の適正化に向けて条例を改正

豊かな水資源がある良好な自然環境と市民の生活環境の保全のため、「市盛土等の規制に関する条例」を改正し、4月1日から施行します。

主な条例改正の内容

○許可手続きの一元化

事業面積の規模にかかわらず、許可前から許可後の事業完了まで、総合的に関わりが持てる仕組みを構築します。

○規制・制限の強化

申請の制限（事業期間の制限等）、許可申請手数料の新設
許可基準項目の追加（土壌等の安全性の確保）、保証金制度の導入
変更許可の制限（事業期間の変更制限、事業面積の拡大制限） など

○土地所有者の義務

定期的な施工状況の把握、危険等が発生した場合の通報義務 など
※土地所有者の義務を怠ったことにより、必要な措置命令がされる場合があります。土地利用の同意は慎重に判断してください。

※同条例施行前の準備として、2月1日から事前協議等の手続きが可能になります。

※詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「環境」→「土砂等の埋立て等の規制について」をご覧ください。

お問い合わせ 環境保全課 ☎042-769-8241

津久井環境課 ☎042-780-1404（津久井・相模湖・藤野地区）

申請方法

- 支給が見込まれる人が22年7月31日現在、国民健康保険に加入している場合は、1月中旬に市から案内を郵送します。後期高齢者医療制度に加入している場合は、県後期高齢者医療広域連合から、準備が整い次第、申請書が郵送されます。
- 協会けんぽ・組合健保・共済組合等の被用者保険に加入している場合は、介護保険課から「介護保険自己負担額証明書」の発行を受けた後、被用者保険窓口で支給申請する必要があります。同証明書の発行手続など詳しくは、介護保険課にお問い合わせください。
- ※21年8月～22年7月に相模原市へ転入した人は、申請方法が変わりますので、加入している医療保険へお問い合わせください。

加入医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度	被用者保険
申請場所	国民健康保険課、緑・南区役所区民課、城山・津久井・相模湖・藤野まちづくりセンター	地域医療課、介護予防推進課（緑・南班）、城山・津久井・相模湖・藤野保健福祉課	介護保険課、介護予防推進課（緑・南班）、城山・津久井・相模湖・藤野保健福祉課
お問い合わせ先	国民健康保険課 ☎042-769-8235	地域医療課 ☎042-769-8231	介護保険課 ☎042-769-8321

受付中

申告書は自分で書いてお早めに
所得税の還付申告

所得税の還付申告は1月から申告書の提出ができます。確定申告書の作成指導会などを利用して、早めの提出をお願いします。

還付申告ができる人 次のいずれかに該当する人

- 年の途中で退職し、就職していない人で、年末調整を受けていない
- 給与所得者で、医療費控除や寄附金控除、住宅借入金等特別控除（年末調整で控除を受けている人は除く）、政党等寄附金特別控除、住宅耐震改修特別控除、雑損控除などを受ける
- 所得が公的年金等のみの人で、医療費控除や社会保険料控除などを受ける
- 総合課税の配当所得や原稿料などがあり、年間の所得が一定額以下である
- 退職所得があり、退職所得を除く各種の所得の合計額から所得控除を差し引くと赤字になるか、退職所得の支払いを受けるときに「退職所得の受給に関する申告書」を提出しなかったため、20%の税率で源泉徴収がされ、その源泉徴収額が正規の税額を超えている
- 予定納税をしている人で、確定申告の必要がない

提出先

○直接・郵送の場合

申告書と必要な書類（源泉徴収票や領収証など）を相模原税務署（〒252-5211 中央区富士見6-4-14）へ。郵送で提出する人で、申告書の「控」に税務署の收受印が必要な人は、ボールペン書きをした「控」と、切手を貼った返信用封筒を必ず同封してください。

○e-Tax（国税電子申告・納税システム）

自宅などのパソコンから申告や納税ができるシステムです。詳しくは、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp/）をご覧ください。

申告書等の作成指導会場

申告書等の作成指導会場を開設します。会場によっては作成指導できない内容がありますので、自分の所得の種類に応じた会場を利用してください。

日程表

申告に必要な書類（源泉徴収票など）や筆記用具、印鑑、電卓を持って、直接会場へ

対象	日にち	時間	会場
どなたでも	1月17日(月)～3月15日(火)	午前9時～午後5時	相模原税務署
年金受給者・給与所得者で還付申告の人・小規模事業者 ※1	1月28日(金)・31日(月)、2月7日(月)～9日(水)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	サン・エールさがみはら
	1月24日(月)～26日(水)、2月1日(火)～3日(木)、10日(木)・14日(月)・15日(火)		県高相合同庁舎

※1 次に該当する人を除く
青色申告者、税理士に依頼している、給与収入が800万円以上、住宅借入金等特別控除が1年目、土地・建物・株式などの譲渡所得がある、贈与税申告がある、相談内容が複雑である

確定申告（受付期間2月16日～3月15日）については、本紙2月1日号でお知らせします。

お問い合わせ 相模原税務署 ☎042-756-8211

公的個人認証サービスの
申請・更新はお早めに

e-Tax（国税電子申告・納税システム）の普及などにより、公的個人認証サービス（電子証明書）の受付窓口が大変混み合います。申請や更新はお早めをお願いします。また、電子証明書の申請には住民基本台帳カードが必要です。

住民基本台帳カード申請時の
本人確認を強化

住民基本台帳カードを申請するときは、本人確認書類（運転免許証、パスポート、健康保険証、年金証書など）が原則、複数必要になりました。また、即日での交付には、一定の条件があります。不正取得等の防止のためご協力をお願いします。

- 即日交付できる本人確認書類の例
運転免許証と健康保険証 身体障害者手帳（顔写真付き）と年金証書
- 即日交付できない本人確認書類の例
年金証書と健康保険証 無線従事者免許証と健康保険証

お問い合わせ
 緑区役所区民課 ☎042-775-8803
 中央区役所区民課 ☎042-769-8227
 南区役所区民課 ☎042-749-2131

65歳以上の寝たきりや重度の認知症の人へ

障害者控除対象者認定書の申請を

各障害者手帳を持っていない65歳以上で、市町村長等が「知的障害者か身体障害者に準ずるもの」として認定した人に交付します。この認定書で、障害者控除を受けることができます。

対象 次の全てに該当する人

- 市内在住で、認定を受けたい年の12月31日現在、65歳以上
- 身体の障害や寝たきり、認知症により日常生活に支障がある
- 身体障害者手帳・療育手帳（判定を受けた人を含む）・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳の交付を受けていない
- 原子爆弾被爆者の認定を受けていない
- 本人かその扶養者が所得控除を受けられる

障害者・特別障害者控除の対象者区分等

区分	身体状態（目安）	控除額	
		所得税	住民税
障害者	身体障害 日常生活はおおむね自立しているが、外出は介助なしではできない	27万円	26万円
	認知症 日常生活に支障をきたすような症状や行動などが多少見られるが、誰かが注意していればできる		
特別障害者	身体障害 日常生活は、食事、排せつなどで何らかの介助を要し、ベッドの上で一日の大半を過ごす	40万円	30万円
	認知症 日常生活に支障をきたすような症状や行動などが見られ、介護を必要とする		

申し込み 緑・中央・南障害福祉相談課、城山・津久井・相模湖・藤野保健福祉課にある申請書（市ホームページの「申請書ダウンロード」→「福祉・相談」からもダウンロード可）を、管轄する窓口へ

※申請しても判定により認定されない場合があります。

お問い合わせ 中央障害福祉相談課 ☎042-769-9266

1月31日までに 償却資産の申告を

事業に使用している機械、器具、備品などの償却資産を申告してください。

対象 平成23年1月1日現在、工場や商店などを経営している人

申告先 資産税課、緑市税事務所、同津久井税務班、南市税事務所、城山・相模湖・藤野まちづくりセンター

※新規に事業を始めた人や、すでに申告している償却資産に変更（増加・減少）があり申告書を受け取っていない人は、資産税課へ連絡してください。※政令指定都市移行に伴い、23年度申告分から資産が所在する区ごとに申告書を作成・申告してください。

お問い合わせ 資産税課 ☎042-769-8264

不動産公売を実施

市税の滞納処分として差し押さえた不動産を、横浜市と共同で公売します。

入札日時 3月2日（水）午後1時30分～2時30分

公売会場 横浜市磯子区役所7階会議室（横浜市磯子区磯子3-5-1）

公売財産 ○土地 2件 ○土地付建物 3件

※公売財産について詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「税金」→「差押財産の公売」をご覧ください。

※横浜市の公売財産については、横浜市税務課（☎045-671-2184）にお問い合わせください。

お問い合わせ 納税課 ☎042-769-8301

さがみはらネットワークシステムの利用者カード
2年間利用がない人は更新を

利用者カードは、2年間利用がないと使えなくなります（宿泊施設を除く）。有効期間の満了日（平成21年2月20日以前に登録した人は23年2月19日）以前の2年間に予約申し込みや抽選の利用が1度もなく、引き続きシステムの利用を希望する人は、有効期間の満了日までに更新してください。

※2年以内に利用がある人の有効期間は自動的に延長されます。

申し込み 提出窓口などにある「さがみはらネットワークシステム利用者登録有効期間延長申請書」（市ホームページの「施設予約案内」からダウンロード可）を各提出窓口へ

※市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。

登録区分	提出窓口	電話番号
テニス（個人）	スポーツ課	042-769-8288
スポーツ一般団体・少年団体		
一般学習団体	総合学習センター	042-756-3443
男女共同参画団体	ソレイユさがみ	042-775-1775
青少年学習センター利用団体	青少年学習センター	042-751-0091
公民館利用団体	登録時に指定した公民館	

学ぼう 知ろう 楽しもう

～新しい発見を求めて～

防災講演会 災害に強いまちづくり “いざ”に備え情報の“受け手”から“つなぎ手”へ

日時 1月19日(水) 午後2時30分～4時
 会場 社のホールはしもと
 講師 中川和之さん(時事通信社・防災リスクマネジメントWeb編集長)
 定員 400人(先着順) ※希望者は直接会場へ
 お問い合わせ 市防災協会 ☎042-753-9971

フォトシティさがみはら2010 プロの部入賞作品展

日にち 2月1日(火)～14日(月)
 ※2月11日(祝)・12日(土)は休館
 時間 午前10時30分～午後6時30分
 (14日は午後3時まで)
 会場 新宿ニコンサロン/bis新宿
 (新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー)
 お問い合わせ フォトシティさがみはら実行委員会事務局
 (文化振興課内) ☎042-769-8202



文化財展 ～伝えていきたい ふるさとの自然と文化～

市内の歴史や文化財などを調査・研究している市民団体が、日頃の成果を展示・発表します。
 時間 午前10時～午後5時(初日は正午から、最終日は午後4時まで)
 ※参加団体による展示内容の発表を1月30日(日)、2月20日(日)午前10時30分～午後0時30分に行います。
 ※観覧希望者は直接会場へ
 お問い合わせ 文化財保護課 ☎042-769-8371

期間	会場
1月28日(金)～30日(日)	あじさい会館
2月18日(金)～20日(日)	津久井中央公民館

自然観察ウォッチング 野鳥観察会

日時 2月5日(土) 午前9時15分～正午(雨天中止)
 会場 県立相模原公園周辺
 対象 市内在住か在勤・在学の人とその家族=30人(申込順)
 申し込み 電話で1月17日から相模原の環境をよくする会事務局(環境政策課内) ☎042-769-8240へ

福祉のまちづくり研修会 講演会 より良いコミュニケーションを築くために ～コミュニケーションとは何かを知る～

日にち 2月19日(土)
 時間 午後1時30分～3時30分
 会場 産業会館
 対象 市内在住の人=100人(申込順)
 講師 松尾昭享さん(松尾昭享コーチングオフィス代表)
 申し込み 電話で1月17日～2月10日に地域福祉課(☎042-769-9222)へ



公民館のつどい 公民館をもう一度みんなで考えよう! ～あらゆる世代に魅力ある学びの場として～

○式典 公民館報コンクール表彰式など
 ○講演会 「こう民館」を考える～相模原市の「公民館資料」をもとに～
 日時 2月5日(土) 午後1時～3時30分
 会場 総合学習センター 定員 30人(申込順)
 申し込み 直接か電話で1月17日～31日に生涯学習課(☎042-769-8287)へ
 ※保育・手話通訳あり(申し込み時に要予約)

森づくりボランティア講座

チェーンソーと刈り払い機の操作方法など、基礎知識を学びます。
 チェーンソー特別教育講習(全2回)
 日にち 2月19日(土)・20日(日) 午前8時45分～午後5時
 対象 18歳以上の人=20人(申込順)
 費用 1万5,000円
 刈り払い機取り扱い作業安全衛生教育
 日時 3月13日(日) 午前8時45分～午後5時
 対象 18歳以上の人=30人(申込順)
 費用 1万円
 会場 相模原麻溝公園
 申し込み 電話で市みどりの協会(☎042-777-2860)へ



開催中 町田市立博物館 入場無料 「岩田ガラス 藤七・久利の花器と茶器」展

近代日本を代表するガラス工芸作家 岩田藤七・久利親子の作品約110点を、花器・茶器・貝などのテーマごとに紹介します。
 期間 3月6日(日)まで
 時間 午前9時～午後4時30分
 関連イベント
 ギャラリー・トーク(学芸員による作品解説)
 日にち 2月6日(日)、3月5日(土)
 時間 午後2時～2時30分 ※希望者は直接会場へ
 お問い合わせ 町田市立博物館 ☎042-726-1531
 町田市本町田3562 月曜日休館(祝日の場合は翌日)

みどりのまちから 町田市



岩田藤七(花器) 1960年 新宿歴史博物館蔵

オンラインデータベース講習会 橋本図書館 ビジネスに役立つ! データベース検索講座

「日経テレコン21」「官報情報検索サービス」を活用したビジネス情報の調べ方を学びます。
 日時 2月3日(木) 午後1時30分～3時30分
 対象 市内在住か在勤・在学の人=16人(申込順)
 申し込み 直接か電話で1月26日までに橋本図書館(☎042-770-6600)へ

2月3日「ふみの日」に絵手紙で福を送ろう 市立図書館(中央区鹿沼台) はじめての絵手紙教室

絵手紙の書き方や道具の説明、手紙の書き方の本を紹介します。
 日時 2月3日(木) 午後2時～4時
 対象 18歳以上の人=20人(抽選) 費用 250円
 申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、「はじめての絵手紙教室」と書いて、1月22日(必着)までに市立図書館(〒252-0233 中央区鹿沼台2-13-1 ☎042-754-3604)へ

図書館は知識の宝庫!

まなびあい・ふれあい・かんじあい 市立図書館(中央区鹿沼台) あいをつなぐ「図書館ひろば」

講演会やドキュメンタリー映画、お話し会などでお楽しみください。
 日にち 2月6日(日)
 ※希望者は直接会場へ

内容	時間	定員(先着順)
ひとり語り「心中未遂」など	午前10時30分～正午	各170人
ドキュメンタリー映画「藤野に疎開した画家たち～人と作品」	午後0時30分～1時 午後3時30分～4時	
講演「丘修三の世界」	午後1時30分～3時	各40人
布絵本の展示、図書館探検クイズ	午前10時30分～正午	
お話し会(赤ちゃん～小学生向け)〈1日3回〉、音訳体験など	午前10時30分～午後4時	

お問い合わせ
 図書館と市民をつなぐ会・相模原
 ☎090-4947-7147

JAXAタウンミーティング

～JAXAの研究者と意見交換しませんか～

「はやぶさ」など惑星探査のミッションや今後の宇宙開発、宇宙科学研究の発展について語り合しましょう。

日時 2月16日(水) 午後6時30分～8時30分

会場 桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス

講師 小野田淳次郎さん(JAXA宇宙科学研究所所長) 他JAXA研究者

対象 高校生以上の人=200人(抽選)

申し込み 往復はがき(1組1枚限り4人まで)に全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号、「JAXAタウンミーティング」と書いて、2月7日(必着)までに渉外課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8207)へ

※内容など詳しくは、市ホームページの「イベント・講座募集」をご覧ください。

宇宙とつながる相模原

公開講座「宇宙航空研究開発機構コース」

イカロスの魅力

～太陽の力で推進する宇宙ヨット～

ソーラー電力セイルの実証をめざす「イカロス」の現状と、未来の太陽系探索についてお話しします。

日時 2月26日(土) 午前10時～午後1時

※希望者は講演後、JAXA相模原キャンパスの展示室や屋外の展示ロケットを見学できます。

会場 市立博物館

対象 市内在住か在勤・在学の15歳以上の人=90人(申込順)

申し込み 直接か電話で、1月31日までに総合学習センター(☎042-756-3443)へ

学びの広場

総合学習センター

市民主体で作り、運営も講師も市民が行う講座

市民講座「学びのらいぶ塾」後期講座

◆ ④決してリバウンドしない整理術～整理の基本～〈全3回〉

日時 2月9日～23日の毎週水曜日午前10時～正午

定員 20人(申込順) 費用 1,500円

◆ ⑤初めてのゴッホ体験～色とタッチに思いをのせて～〈全3回〉

日時 2月9日～23日の毎週水曜日午前10時～正午

定員 15人(申込順) 費用 1,000円

◆ ⑥小学生が楽しむ科学～科学であそぼう～

日時 ①2月12日・②26日の土曜日午前10時～正午

対象 小学生=各20人(申込順) 費用 各500円

申込期限
④⑤ 2月2日
⑥① 2月5日
② 2月19日

※内容など詳しくは、市ホームページの「教育委員会」→「総合学習センター」をご覧ください。

申し込み 直接か電話で総合学習センター(☎042-756-3443)へ

ココロが軽くなる

ADHDの子どもの寄り添うための講座(全3回)

ADHD(注意欠陥・多動性障害)の子どもの特徴を知り、接し方などを学びます。

日にち	内容
2月15日(火)	基調講演 ココロを軽くするADHD児との生活のヒント
2月22日・3月1日の火曜日	グループワーク 「20人の知恵 私の学びから私たちの学び」

時間 午前10時～正午 費用 500円

対象 ADHD症状があると思われる子を持つ保護者=20人(申込順)

今から学ぶ「ひとりの老後」生活講座〈全3回〉

「お金」と「人間関係」、そして「生き方」の予想図を描きます。

日時 2月23日～3月9日の毎週水曜日午前10時～正午

対象 市内在住か在勤の人=50人(申込順) 費用 500円

子どもについて一緒に考えてみませんか



家族セミナー〈全3回〉

子どもの自立と就職に向けて

若者への理解や就職支援の在り方などを学びます。セミナー終了後、希望者に個別カウンセリングを行います。

日にち 1月22日、2月19日・26日の土曜日

時間 午後1時～3時

会場 サン・エールさがみはら

(緑区西橋本5-4-20)

対象 ニートやひきこもり、フリーターの子どもを持つ家族=30人(申込順)

申し込み 電話で1月21日までにさがみはら若者サポートステーション(☎042-703-3861)へ

ひとり親家庭生活支援講座

子どもの思春期

～心と体の成長について～

思春期の子どもへの接し方を一緒に考えてみませんか。

日にち	時間	内容
2月5日(土)	午前10時～正午 午後1時30分～3時30分	ゆれる心と、からだの変化 怖い薬物の誘惑とエイズ

会場 あじさい会館

対象 母子・父子家庭の親子=各30人(抽選)

※未就学児(2歳以上)の保育あり(申込時に要予約)

申し込み 電話で1月17日～27日に市母子寡婦福祉協議会(☎042-755-6612)へ

子どもの人権

いのちを守るために

人権講演会

～大人と子どもの心の架け橋を築く～

親の愛情の伝え方や、親子関係の再生に向けたメッセージなどをお話しします。

日時 2月9日(水) 午後6時30分～8時

会場 総合学習センター

講師 松本 純さん(親業訓練インストラクター)

定員 200人(先着順)

※希望者は直接会場へ。手話通訳・要約筆記あり

お問い合わせ 生涯学習課

☎042-769-8286 ☎042-754-7990

Eメール shogaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

2010年度後期講座 受講者募集

みんなの「学び」をもっと身近に

さがまちコンソーシアム大学

本市と町田市などにある大学と地域の連携によるまちづくりを推進している「相模原・町田大学地域コンソーシアム」では、暮らしに役立つ講座など、身近な話題をテーマにさまざまな講座を開講します。

申し込み 各まちづくりセンター・公民館などにある申込用紙(相模原・町田大学地域コンソーシアムホームページからダウンロード可)を1月28日(必着)までに事務局へ

お問い合わせ
さがまちコンソーシアム大学
☎042-747-9038
http://sagamachi.jp/

講座名	日にち	時間	会場	対象・定員(抽選)	費用
ライター体験講座 ～いい会社の魅力を「見る/伝える」～〈全3回〉	講義	2月5日(土) 午前10時～午後5時	相模女子大学	大学生=18人	3,000円
	取材体験	2月9日(水) 午前9時～10日(木) 午後5時〈1泊2日〉	相模原・町田にある企業9社		
ダンスを通して「見つめる人になる。見つける人になる。」〈全4回〉	2月12日～3月5日の毎週土曜日	午後2時～3時30分	相模女子大学	中学生以上の人=15人	2,000円
暮らしの中のクラシック ～ベートーヴェン『第九』を楽しむ～〈全2回〉	2月12日・19日の土曜日	午前10時30分～正午	玉川大学(町田市玉川学園6-1-1)	18歳以上(高校生を除く)の人=50人	1,900円
人生を楽しく過ごすためのクラシック音楽講座〈全2回〉				高校生以上の人=60人	1,000円
みんなで子育てしよう! ～保育の心と心の発達～〈全2回〉	2月17日(木)・18日(金)		桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス	20人	1,000円
陶芸講座「わたし焼」〈全4回〉	3月7日(月)・8日(火)・15日(火)	午後2時～4時	まちだ中央公民館(町田市原町田6-8-1) 多摩美術大学(八王子市鎌水2-1723)	18歳以上(高校生を除く)の人=15人	3,500円
	29日(火)				
あなたは「食の安全」への正しい理解をしていますか? 「食べたら治る」「食品添加物は危険」ってホント?	3月19日(土)	午後2時～3時30分	まちだ中央公民館	50人	500円

夢!感動!笑顔! スポーツ大好き相模原

スポーツを「する」＝スポーツを自ら楽しみ、親しむ
 スポーツを「観る」＝トップレベルの競技大会やプロスポーツの魅力にふれる
 スポーツを「支える」＝スポーツ大会やアスリートを応援、支援する

市では、トップレベルの大会が誘致できる施設の整備や、身近にスポーツができ、続けられる環境づくりの他、市民一体となってクラブチームや、トップアスリートを応援する仕組みづくりを行うなど、スポーツの魅力や可能性を生かしたまちづくりを進めています。

皆さんも自分に合った「する」「観る」「支える」スポーツの楽しみ方を見つけてみませんか。

お問い合わせ スポーツ課 ☎042-769-9245



バックスタンド4月オープン! 相模原麻溝公園競技場

相模原麻溝公園競技場は、平成19年4月に競技場のトラックと芝生フィールドがオープンし、その後、21年3月にメインスタンドと芝生スタンド、22年3月に電光掲示板が完成しました。現在、4月からの利用開始に向け、バックスタンドの整備を進めています。

バックスタンドの完成により、1万5,300人の観客を収容できるようになります。

施設の概要 (日本陸上競技連盟公認 第2種陸上競技場)

- 全天候型舗装トラック 1周400m
- 天然芝フィールド 106m×69m (サッカー・ラグビーなどの公式試合で使用可)
- メインスタンド 2,823席
- 芝生スタンド 8,985人収容
- バックスタンド 3,492席

※施設の概要は公園課 (☎042-769-8243)、利用時間などは同競技場 (☎042-777-6088) へお問い合わせください。

専用利用の申し込み

直接か電話で同競技場へ

ハイレベルなゲームの迫力を身近に

全国規模の陸上競技や、サッカー、ラグビー、アメリカンフットボールの公式試合などを誘致し、市民の皆さんにスポーツの感動と迫力を届けます。

昨年1月には、Jリーグ昇格をめざすS.C.相模原と元日本代表選手で結成されたドリムチームが試合を行い、約7,800人の観客が大きな声援を送りました(右写真)。



相模原から世界へ輝くアスリートを応援!

大学バスケットボールの王者! 青山学院大学 男子バスケットボール部



写真提供 青山学院大学バスケットボール部

11月29日～12月5日に行われた「全日本大学バスケットボール選手権大会(全国の代表32校が出場)」で優勝し、大学バスケットボールの王者となる。

少ない部員数にもかかわらず、平成22年度に行われた、その他の公式戦(関東大学バスケットボール選手権・リーグ戦・新人戦)

でも全て優勝を飾り、日本の大学バスケットボール界の頂点を極めた。

毎年11月には、日々練習を行っている相模原キャンパスに、中学生を招き、セミナーを開催している。



サッカー日本女子代表 若清水 梓 選手 (南区在住)



© Agence SHOT

アジア競技大会(2010 広州) 女子サッカー競技に日本代表(なでしこジャパン)として出場、決勝戦(対北朝鮮)では貴重な決勝ゴールを決め、日本を初優勝に導く。

サッカーを始めたのは小学校1年生のとき。大沼サッカースポーツ少年団でサッカーの楽しさや基礎を学んだ。

次の目標は6月のドイツ・ワールドカップでのメダル獲得。「良い結果を残し、市民の皆さんにも喜んでもらいたい」と話す。

エンジョイスポーツ

※その他のスポーツイベントは9ページをご覧ください。

暖かい声援を! 相模原駅伝競走大会

156チームが健脚を競います。

日にち 1月16日(日)

発走時間 午前9時・9時10分・10時

会場 相模原麻溝公園競技場とその周辺道路

※大会当日に交通規制を行いますので、ご協力をお願いします。詳しくは、市体育協会のホームページをご覧ください。

お問い合わせ 市体育協会 ☎042-751-5552



気軽にスポーツ体験 総合型地域スポーツクラブPRイベント

総合型地域スポーツクラブが主体となり、市内の各会場で、軽スポーツの体験教室や、講演会などを行います。自分に合ったスポーツを選んで、気軽に参加してください。

日にち 2月26日(土)

※詳しくは、本紙2月15日号でお知らせします。



楽しく走ろう! 市民健康マラソン大会

子どもから大人まで、楽しく参加できます。

日にち 3月6日(日)

発走時間・種別(予定) ①1.5km = 午前10時、②5km = 午前10時30分、③10km = 午前10時35分

※小学生以下は①、中学生以下は②③に参加可

会場 相模原麻溝公園競技場とその周辺道路

費用 300円

申し込み 電話か、Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、種別を書いて、市体育協会(☎042-751-5552) Eメール taiky@jade.dti.ne.jpへ



相模原麻溝公園競技場の教室

いきいき健康ウォーキング

正しい姿勢や、効果的な歩き方を学びます。

日にち 2月1日～3月22日の毎週火曜日

時間 午前9時30分～10時30分

定員 各40人(申込順) 費用 各300円

跳び箱・鉄棒(全8回)

跳び箱で開脚・閉脚跳び、鉄棒で前回りや逆上がりなど、レベル別に指導します。

日にち 1月31日～3月28日(3月21日を除く)の毎週月曜日

時間 午後3時40分～4時40分 = 5歳～小学校1年生
4時45分～5時45分 = 小学校2～4年生

定員 各15人(申込順) 費用 各8,400円

初心者向け はつらつジョギング

ジョギングで健康な体をめざします。

日にち 2月1日～3月22日の毎週火曜日

時間 午前10時50分～11時50分

定員 各40人(申込順) 費用 各300円

親子体操(全8回)

音楽にあわせてリズム体操など、体を使って遊びます。

日にち 1月31日～3月28日(3月21日を除く)の毎週月曜日

時間 午前10時30分～11時30分

対象 2・3歳の未就園児とその保護者 = 20組(申込順)

費用 8,400円

ランニングクリニック

陸上の専門家がマラソンの走り方を指導します。

日にち 2月6日(日)

時間 午前10時～正午

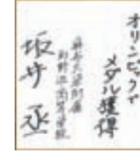
定員 40人(申込順)

費用 500円

申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名を書いて、同競技場(☎042-777-6088) ☎042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jpへ

水泳飛込競技選手 坂井 丞 選手 (南区在住)

麻布大学附属瀧野野高校に通う、高校生アスリート。平成20年から3年連続でインターハイ優勝、世界ジュニア選手権とアジア大会(2010広州)では日本代表として好成績を残す。世界でも通用する、期待のホープ。「総合体育館でバドミントンなどいろいろなスポーツにチャレンジしたことが、今の自分の底力になっている」と話す。今年は、大学に進み、来年のオリンピックへの出場をかけた試合に挑む。

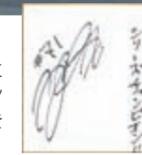


オートバイレーサー 小山知良 選手 (緑区在住)

3歳からポケットバイクに乗り始め、15歳から本格的にロードレースに参加。17歳で125ccクラスの史上最年少チャンピオンに。昨年は、世界ランキング8位。

「子どもたちには、何か一つ夢中になれることを見つけて、人生を楽しんでほしい」と話す。レースの合間には、相模原に帰り、リフレッシュしているという。

125ccクラスは参戦に年齢制限があり、28歳になる今年は、このカテゴリーでのシリーズチャンピオンを獲得する最後のチャンス。最速の王者をめざし、走り続けている。



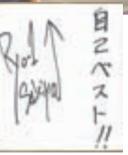
ウルトラマラソンランナー 関家良一 選手 (南区在住)

世界各地で行われているウルトラマラソンに挑戦し、昨年はアテネ国際ウルトラマラソンやフランス・スルジュール48時間走で優勝。台湾・東呉国際ウルトラマラソンでは24時間で268kmを走破し、大会5連覇という偉業を成し遂げた。

「今年は7月にアメリカで行われる2つのウルトラマラソン・レースに連続参加し、自分の限界に挑戦したい」と話す。

自宅から勤務先の星工業(中央区田名塩田)へも、トレーニングのため毎朝走って通う。

43歳の今も自己記録更新に挑戦し続けている。



相模原のスポーツに関わる全ての人の夢を育て、感動と笑顔がふれるまちをめざして、市スポーツ振興計画の改定を進めています。1月19日まで、パブリックコメントを実施しています。

※ご意見の提出方法など詳しくは、市ホームページの [パブリックコメント](#) をご覧ください。

視聴覚ライブラリーの催し

相模原なつかし映画館

日時 2月11日(祝)午後2時～4時

上映作品

- 相模原の工業(昭和58年度制作)
- 商店のしごと(昭和59年度制作)
- 農家のしごと(昭和60年度制作)
- 相模原の年中行事(平成元年度制作)
- 読売国際ニュース(昭和30年制作)

会場
市立図書館
(中央区鹿沼台)



「相模原の年中行事」から

お楽しみ時代劇鑑賞会

日時 2月12日(土)午前10時30分～11時15分

上映作品 風間杜夫主演「銭形平次」第9話「お藤、謎を解く」

月例子ども映画会

日時 2月12日(土)午後2時～3時30分

上映作品

- ディズニーの三びきのこぶた
- かさじぞう
- 三太カッパ退治
- 鬼がら

シネマサロン

日時 2月13日(日)・15日(火)午後2時～4時10分

上映作品 欲望という名の電車(1951年/アメリカ)日本語吹替版

対象 市内在住か在勤・在学の人=各180人(先着順)

※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401

ネイチャーゲーム 冬の公園であそぼうよ!

木や葉っぱなどから同じ形を探す「かたち探偵団」、落ち葉に埋もれて空を見上げる「大地の窓」などで、園内の自然を楽しみます。

日時 2月5日(土)午前10時～正午 会場 相模原麻溝公園

対象 5歳以上の子どもとその保護者=20人(申込順)

※小学校3年生以上は1人での参加も可

申し込み 電話で市みどりの協会(☎042-777-2860)へ

小原宿で体験教室

～地元の食やイベントに参加しよう～

竹材で行灯作り

津久井で育った竹でオリジナル行灯を作ります。

日時 2月26日(土)午後1時～4時

定員 20人(抽選) 費用 300円(材料代等)

石うすで「きな粉」作り

津久井大豆できな粉を作り、お餅を食べます。

日時 2月27日(日)午後1時～4時

定員 15人(抽選) 費用 300円(材料代等)

会場 小原宿本陣・小原の郷

申し込み はがきかファクスに住所、氏名、電話番号、教室名を書いて、1月31日(消印有効)までに小原宿活性化推進会議事務局(相模湖経済観光課内 〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240 FAX042-684-3618)へ

相模川ふれあい科学館の催し

クリオネ水槽

かわいらしいクリオネを展示中

期間 3月31日(木)まで



クリオネ

節分水槽

節分にちなみ、名前に「オニ」がつく生きものを紹介します。

期間 1月22日(土)～2月3日(木)

展示生物 オニダルマオコゼなど



オニダルマオコゼ

相模川ふれあい科学館 ☎042-762-2110

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 大人300円、小・中学生100円、65歳以上の人150円

相模の大風センターの教室

①角凧作り

簡単にできる凧作りと、凧揚げをします。

日時 1月30日(日)午後1時30分～4時 費用 800円

②ひな人形作り

桃の節句に向けて、かわいいひな人形を作ります。

日時 2月18日(金)午前9時30分～午後3時30分 費用 2,000円

対象 市内在住か在勤・在学の人(①は親子での参加も可)

定員 ①20人②15人(申込順)

申し込み 直接か電話で、同センター(☎046-255-1311)へ

赤ちゃんのための 絵本・わらべうた講座〈全2回〉

絵本の選び方や読み聞かせの大切さ、手遊び、わらべうたを学びます。

日時 2月23日、3月9日の水曜日午前10時～正午

会場 市立図書館(中央区鹿沼台)

対象 市内在住で3歳以下の子どもがいるか、妊娠中の人=30人(申込順)

※保育あり〈定員15人(要予約・申込順)〉

申し込み 電話で同館(☎042-754-3604)へ

あじさい会館の催し

ふれあい上映会「ぼくはうみがみたくなりました」

～自閉症の青年が教えてくれた大切なこと…。
誰もが優しくなれる社会をめざして～

日時 2月19日(土)午後2時30分～5時

定員 300人(申込順)

申し込み ファクスに、住所か団体名、氏名、電話番号、参加人数、「ふれあい上映会」と書いて、グリーンハウス(☎042-749-8881 FAX 042-749-8808)へ

赤ちゃんだって楽しみたい!

親子で楽しむ 心ほっかぼか ワンコインコンサート

バッハやショパンのピアノソロ演奏、ソプラノ歌手による日本の歌で楽しいひとときを過ごします。

日時 2月27日(日)午前10時30分、午後1時30分

対象 小学生以下の子どもとその家族=各300人(先着順)

費用 各500円

チケットの販売場所 1月17日から、あじさい会館と市社会福祉協議会南事務所

お問い合わせ あじさい会館 ☎042-759-3963

黒曜石で矢じり・尖頭器(石ヤリ)作り〈全2回〉

日時 2月6日・13日の日曜日午後2時～4時

会場 旧石器ハテナ館

対象 小学校4年生以上の人=30人(申込順)

※小学生は保護者同伴

費用 500円(材料代)

申し込み 電話で同館(☎042-777-6371)へ



尖頭器

自然教室 丹沢の動物探偵団

丹沢山麓にすむ動物たちの暮らしをのぞいてみよう。

日時 3月5日(土)午前10時～午後3時30分

集合・解散場所 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

対象 小学生以上の人=30人(抽選) ※小学生は保護者の同伴が必要

費用 1,000円(保険・資料代)

申し込み 往復はがきかファクスに、参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号・ファクス番号(持っている人)、「丹沢の動物探偵団」と書いて、2月15日(必着)までに県立宮ヶ瀬ビジターセンター(〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-15 ☎046-288-1373)へ

みんなの スポ・レク情報

さがみはら北の丘センターの水泳教室

教室名〈全8回〉	日にち	時間	対象	定員(抽選)	費用
健康体操(初級)	1月28日～3月25日の毎週金曜日(2月11日を除く)	午後1時～2時	中学生以上の人	各20人	3,600円
プール大好きⅢ		午後4時20分～5時20分	プールが初めての5歳～小学校3年生		各6,400円
めざせ25mクロール		午後5時30分～6時30分	12.5m以上泳げる小学生		
プール大好きⅡ	1月31日～3月28日の毎週月曜日(3月21日を除く)	午後4時20分～5時20分	プールが初めての5歳～小学校3年生		各5,600円
のびーる平泳ぎ!		午後5時30分～6時30分	25m以上泳げる小学生		
健康体操(中級)		午後6時30分～7時30分	中学生以上の人		
スイム&ウォーク	2月2日～3月30日の毎週水曜日(2月9日を除く)	午前11時20分～午後0時20分	中学生以上の初心者		各6,400円
らくらくクロール		午後1時20分～2時20分	中学生以上の人		
プール大好き		午後4時20分～5時20分	プールが初めての3歳～小学校2年生		
めざせ25mクロールⅡ		午後5時30分～6時30分	12.5m以上泳げる小学生		
ひと味違う4種目	2月5日～3月26日の毎週土曜日	午後6時30分～7時30分	中学生以上で2種目以上を25m以上泳げる人	10人	

申し込み 往復はがきに住所、氏名、学年か年齢、電話番号、教室名を書いて、1月24日(必着)までに同センター(〒252-0134 緑区下九沢2071-1 ☎042-773-5570)へ

宮ヶ瀬湖マラソン大会(一般の部)

日にち 2月27日(日)
 受付時間 午前9時～9時30分
 コース 5km、10km
 費用 1,000円
 申し込み 生涯学習課津久井教育班、各公民館にある申込書を、1月17日～2月4日に同班(☎042-780-1410)へ



さがみはらグリーンプールの教室・講座

肩こり・腰痛解消

日時 1月26日(水) 午前10時30分～11時30分
 対象 高校生以上の人=20人(申込順)
 費用 200円(65歳以上の人、障害者は無料)

はじめてのバランスボール〈全2回〉

日にち	時間	対象
1月27日(木)	午前11時～11時45分	高校生以上の人=各10人(申込順)
28日(金)	午後2時～2時45分	

費用 各400円

絵手紙体験

日時 1月27日(木) 午前10時～正午
 対象 18歳以上の人=20人(申込順) 費用 1,000円

おためしバタフライ

日時 1月29日(土) 午前10時30分～11時30分
 対象 18歳以上の人=50人(申込順) 費用 400円

健康栄養

「食」から改善する美容・健康方法を学びます。

日時 2月10日(木) 午前10時～11時
 対象 30歳以上の人=80人(申込順) 費用 400円

申し込み 直接か電話で、同プール(☎042-758-3151)へ

幼児スケート教室2月コース〈全4回〉

日時 2月5日～26日の毎週土曜日 午前9時～10時30分
 会場 銀河アリーナ
 対象 4歳以上の未就学児=20人(抽選)
 費用 3,000円(貸し靴は別途200円)
 申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「幼児スケート教室2月コース」と書いて、1月22日(必着)までに同アリーナ(〒252-0229 中央区弥栄3-1-6 ☎042-776-5311)へ

障害者スポーツ講座 スポーツチャンバラ〈全2回〉

日時 2月19日・26日の土曜日 午後2時～4時
 会場 けやき体育館
 対象 市内在住か在勤・在学の身体障害児・者=20人、ボランティア=10人(申込順)
 申し込み 直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、「スポーツチャンバラ」と書いて、2月15日までに同館(☎042-753-9030 ☎042-769-1200)へ

みんなで歩こう! 新春の相模原公園〈13km〉

日にち 1月23日(日)〈小雨決行〉
 集合 午前8時50分までに相模大野中央公園(相模大野駅徒歩4分)
 費用 500円 ※希望者は昼食・飲料水を持って、直接集合場所へ
 お問い合わせ 市ウォーキング協会 ☎090-4134-5808

市体育協会からのお知らせ

相模原マスターズ・ラグビー教室

日にち 1月22日、2月19日、3月19日の土曜日
 時間 午前10時～正午
 対象 市内在住か在勤の16歳以上の人
 会場 相模原麻溝公園スポーツ広場
 費用 各100円
 ※希望者は直接会場へ

ボウリング(ダブルス競技会)

日にち 2月20日(日)
 時間 午前9時30分
 会場 南橋本ボウル(緑区橋本台1-34-1)
 定員 36チーム(申込順)
 費用 1チーム5,000円
 申し込み 直接か電話で南橋本ボウル(☎042-771-8868)へ

ねんりんピック派遣選手募集(弓道)

10月15日～18日に熊本県で開催される、ねんりんピックの選手を募集します。
 対象 昭和27年4月1日以前に生まれた市内在住の人(市弓道協会会員を除く)
 申し込み はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、称号段位を書いて、1月31日(必着)までに市体育協会へ

あじさいカップテニストーナメント(高校生シングルス)

日にち 4月2日(土)～4日(月)
 会場 淵野辺公園テニス場他
 費用 1,000円
 ※申込方法など詳しくは、市テニス協会ホームページをご覧ください。

市民スケート選手権大会

日時 3月6日(日) 午前9時30分
 会場 銀河アリーナ
 申し込み 電話で2月20日までに市体育協会へ

小学生ハンドボール教室〈全2回〉

日時 3月6日(日)・12日(土) 午前10時～正午
 会場 県立相模大野高校体育館
 対象 小学校4～6年生=30人(申込順)
 申し込み 電話で2月28日までに市ハンドボール協会の鈴木さん(☎090-5213-5043)へ

市体育協会 ☎042-751-5552
 〒252-0236 中央区富士見6-6-23
 けやき会館内
 HP <http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/>

情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

2月からひばり放送の夕方のチャイムが5時に鳴ります

Table with 2 columns: 期間, 時間. Rows: 2月~10月, 11月~1月.

危機管理室

文化芸術発表・交流活動を支援

市民の文化芸術活動に対して施設等の使用料の一部を助成

補助金額 会場、備品などの使用料等の2分の1以内(上限=8万円) ※音楽活動などの練習時は対象外

交付時期 4月以降 対 次の全てに該当する団体・事業 ○市内在住か在勤・在学の人

グリーンホール相模大野、市民会館、杜のホールはしもと、各公民館(青根・沢井公民館を除く)などにある申請書(市民文化財団ホームページからもダウンロード可)を2月15日までにグリーンホール相模大野か市民会館、杜のホールはしもとへ

建物の耐震巡回相談

1月19日(水)午後1時~4時 会 大野南公民館 ※希望者は直接会場へ。建物の図面があれば持参してください。

子犬・子猫の譲渡会と犬のしつけ相談

2月6日(日) <雨天決行> 会 衛生試験所の北側に隣接する建物(中央区富士見1-3-41)

譲渡会 午後1時~1時30分 対 ①譲りたい人②欲しい人ともに市内在住の20歳以上の人。①子犬・子猫は生後約2~5か月で、1週間前までに市獣医師会所属の動物病院で健康チェックと駆虫(実費約500円)を受けてください。

しつけ相談 犬の基本的なしつけ方の指導と相談 午後1時30分~2時 ※当日愛犬は同伴不可

日商簿記検定試験

2月27日(日) 会 総合電子専門学校(南区上鶴間本町3-18-27)、桜美林大学プラネット淵野辺キャンパス 費 2級4,500円、3級2,500円

障害者が作った自主製品を販売

お菓子や木工製品などの販売と、活動を紹介するパネル等の展示 日 1月17日(月)・18日(火) 時 午前10時~午後4時

古民家園の消防訓練

放水訓練を行うため、訓練中は建物内部の見学ができません。 日 1月25日(火)午後2時~3時 問 文化財保護課

不動産ワンストップ無料相談会

宅地建物取引業主任者、弁護士など専門家が一堂に会した相談会 日 1月23日(日) 時 午前10時~午後4時(1人30分) 会 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1) ※希望者は直接会場へ

税理士による確定申告無料相談会

2月23日(水) 時 午前9時30分~正午、午後1時~3時30分(受け付けを早めに締め切る場合あり) 会 橋本公民館 対 給与所得(還付申告のみ)、公的年金等のある人(給与収入800万円以上、住宅借入金等特別控除が1年目、土地・建物・株式などの譲渡所得がある人を除く) ※希望者は直接会場へ

新規大卒等予定者就職面接会

企業60社が参加予定 日 1月28日(金) 時 午前10時~午後4時 会 横浜新都市ホール(横浜市西区高島2-18-1横浜新都市ビル9階) 対 新規大学等卒業予定者(3年以内既卒者を含む) ※希望者は履歴書(面接ごとに必要)を持って直接会場へ。既卒者は卒業証明書等を持って、事前にハローワークへ登録してください。

県立職業技術校等募集説明会

1月28日(金) 時 午後1時30分・3時30分 会 プロミティあつぎ(厚木市中町4-16-21) ※希望者は直接会場へ

募集

市みどりの協会の施設管理員(嘱託職員)

公園の管理に関する業務全般、花壇・樹木の手入れなど ※業務内容など、詳しくは同協会ホームページをご覧ください。

勤務 4月~9月(更新可)の週5日で1日7時間30分 賃金 月額16万7,000円 対 普通自動車運転免許と植物に関する知識があり、簡単な経理やパソコン操作ができる人=若干名 申 直接か郵送で履歴書を2月4日までに同協会(〒252-0328 南区麻溝台2317-1 ☎042-777-2860)へ

総合学習センターの生涯学習推進員(非常勤特別職)

学習相談や施設利用受付など 勤務 月13日で午前8時45分~午後10時のうち6時間 報酬 月額7万4,300円 対 市内在住の人=若干名 申 直接か郵送で履歴書と作文(「私の生涯学習活動」をテーマに800字以内)を1月17日~31日(22日・23日を除く)に総合学習センター(☎042-756-3443)へ ※詳しくは同センター、各公民館・まちづくりセンターにある募集案内をご覧ください。

市立小・中学校の臨時学校作業員(非常勤職員)の登録者

城山・津久井・相模湖・藤野地区で校舎内外の清掃、植栽・動物飼育など屋外作業が多い業務 勤務 原則月~金曜日の週5日、午前7時40分~午後5時30分のうち指定する5時間30分 賃金 時給900円 申 電話で1月17日から教育総務室(☎042-769-8280)へ連絡のうえ、1月28日(金)の指定された時間に、履歴書(写真貼付)を持って市役所会議室棟へ

- ①児童育成指導員②児童館指導員③児童育成補助員④児童館補助員

児童への生活指導や安全管理など ※募集施設など詳しくはお問い合わせください。 勤務 ①週4日程度②③④週3日程度 賃金 ①日額3時間勤務=2,730円、4時間勤務=3,640円、5時間勤務=4,550円、6時間勤務=5,460円②4時間勤務=3,640円③④時給830円 定 各若干名 申 こども施設課、各児童クラブ・こどもセンター・公民館にある申込書を1月17日~2月14日にこども施設課(☎042-769-9227)へ

市都市整備公社の嘱託職員 ①事務員 ②施設管理員

①経理・庶務事務など、②受付業務・料金徴収業務・屋外作業など 勤務 4月~平成24年3月で、①4週8休、1日7時間45分②原則4週5休、交替制勤務で1日6時間30分 勤務場所 事務局(けやき会館内)や市内の公共施設等 定 ①若干名②10人程度 申 郵送で申込書(同公社ホームページからダウンロード可)を、1月17日~25日(消印有効)に同公社(☎042-751-6623)へ

市社会福祉事業団の嘱託職員 ○看護師 障害者の医療的ケアなど 勤務場所 障害者支援センター松が丘園 賃金 月額23万8,000円 対 看護師か准看護師の資格がある人=1人 ○一般職員 福祉事業業務や事務 勤務場所 同団が指定する市内施設 賃金 月額16万2,300円 定 1人

勤務 月~金曜日の午前8時30分~午後5時の7時間45分 申 直接か郵送で履歴書を1月17日~25日に同団(〒252-0223 中央区松が丘1-23-1 ☎042-750-1905)へ

相模原口腔保健センターの非常勤歯科衛生士

障害児・者の口腔衛生指導と歯科診療の補助 勤務 4月から火・木曜日(祝日を除く)午後0時30分~5時30分 賃金 日額9,000円 対 歯科衛生士の資格がある人 定 若干名 申 直接か郵送で履歴書(写真貼付)を1月17日~25日(22日・23日を除く)に市歯科医師会(〒252-0236 中央区富士見6-1-1 ☎042-756-1501)へ

ミニアートギャラリー(総合学習センター内)作品展示希望団体 申 総合学習センターにある申込書を1月31日までに同センター(☎042-756-3443)へ

イベント

あじさい大学 学生・OB交流発表会

Table with 3 columns: 日, 民謡, 詩吟, コーラス. Rows: 2月4日(金), 2月8日(火), 2月15日(火).

会 あじさい会館 ※観覧希望者は直接会場へ 問 高齢者福祉課

さがみ美術展(会員展)

日本画と洋画を展示 日 1月21日(金)~25日(火) 時 午前10時~午後6時(25日は午後4時まで) 会 相模原市民ギャラリー 問 市美術協会事務局の山下さん(☎042-752-2523)

子どもサイエンスフェスティバル

モールス信号を使った通信体験、JAXAによる飛ぶ仕組みなどの科学工作・実験や、スライム作り 日 2月11日(祝) 時 午前10時~午後3時30分 会 青少年学習センター ※希望者は直接会場へ 問 県立青少年センター(☎045-263-4471)

凡例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考) 申=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

古民家園の「お正月の昔あそび」

羽根突きやこま回し、かるたなど
日1月23日(日)
時午前10時~11時30分
定100人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問文化財保護課

ソレイユさがみの催し

心に響かせるDV根絶パネル展
日2月8日(火)~21日(月)
時午前9時~午後10時
DV防止イベント「尊重されていますか?あなたの気持ち~人形劇でDVを考えてみましょう~」
日2月18日(金)午後6時~8時
定30人(申込順)

市民企画講座「自分を大切にしていますか?心と体を元気にするコミュニケーション講座」全4回
日2月5日~26日の毎週土曜日
時午前10時~正午
定30人(申込順)

初級傾聴ボランティア講座 子育てサポート編 全5回
受講後に「子育ておしゃべりサロン」のコーディネーターとして活動できます。

日2月5日~3月12日(2月12日を除く)の毎週土曜日
時午後2時~4時
定10人(申込順)

市民企画講座「面接につながる応募書類の効果的な書き方」全2回
日2月10日・17日の木曜日
時午前9時30分~午後0時30分
対女性=12人(申込順)

であいのサロン
自分らしい生き方をみつける場
日2月14日(月)午前10時~正午
定30人(申込順)

ドイツ発 腰痛にならない介助のしかた 全2回
日2月18日・25日の金曜日
時午後6時30分~8時30分
定30人(申込順)

子育ておしゃべりサロン
自分らしい子育てをみつける場
日2月21日(月)
時午前10時30分~11時30分
対初めて1歳未満の子を子育てしている親子
定10組(申込順)



申直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、同所(緑区橋本6-2-1 042-775-1775 FAX042-775-1776)へ
※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

「ふれあいの湯」で温泉気分

箱根神山温泉のお湯(濃縮温泉水を利用)でリフレッシュ
日1月26日(水)~29日(土)
時午前10時30分~午後4時
会新磯ふれあいセンター
費200円(65歳以上の人と中学生以下は100円、障害者は無料)
問同センター(046-255-1311)

講演・講座

あじさい大学公開講座

テーマは「相模原再発見!津久井地域の魅力を堪能しましょう」
日1月31日(月)
時午後1時30分~3時30分
会南保健福祉センター
講松本律子さん(マリンバ奏者)ほか
対市内在住の60歳以上の人
定100人(申込順)
申電話で1月27日までにコールセンター(042-770-7777)へ

講演「スポーツに学ぶやる気の出し方・出させ方」

日2月25日(金)
時午後6時30分~8時
会社のホールはしもと多目的室
講青島健太さん(スポーツライター)
定180人(申込順)
申電話で1月17日からかながわ労働センター県央支所(046-296-7311)へ

パソコン研修2月コース

パソコン無料体験(90分)、パソコン入門、ワード(文書作成)・エクセル(表計算等)各基礎、電子メール、ホームページ作成など
会産業会館
定各10~15人(申込順)
費3時間コース4,000円から
申電話かインターネットで同館(042-753-8133 HPhttp://www.sankai06.jp/)へ

防犯対策講座

高齢者が犯罪に巻き込まれやすい手口とその防止方法
日1月22日(土)午前10時~11時
会さがみはら北の丘センター
定30人(申込順)
申直接か電話で同センター(042-773-5570)へ

けいしょう元気倶楽部全5回

中国体操(練功十八法)などを組み合わせた健康増進のための教室
日1月26日~2月23日の毎週水曜日か、1月27日~2月24日の毎週木曜日
時午前9時30分~11時
会老人福祉センター湊松園
対60歳以上の人
定各20人(申込順)
申直接か電話で同園(042-761-9291)へ

マンション管理セミナー

マンションのスラム化対策を解説
日1月29日(土)
時午後1時30分~4時
会市民会館
対市内在住の人と近郊居住者
定50人(申込順)
申電話で相模原マンション管理組合ネットワーク(042-855-0555)へ

若者トラブル110番
訪問販売など消費者トラブルの相談に、窓口や電話で応じます。
日1月27日(木)・28日(金)
時午前9時~正午、午後1時~4時
会北消費生活センター(042-775-1770) 相模原消費生活センター(042-776-2511) 南消費生活センター(042-749-2175)

市・県民税 第4期 国民健康保険税 第8期
納期限 1月31日(月)
コンビニエンスストアでも納付できます
納税は便利な口座振替で 申金融機関の窓口へ

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。

▼女声合唱団コール・ブルメリア公開練習 1月25日(火)午前9時50分~正午、星が丘公民館。合唱指導あり 問能勢(042-758-2031)

▼雛の会作品展 つるし雛などを展示。1月30日(日)~2月1日(火)午前10時~午後5時、杜のホールはしもと多目的室 問松川(070-6642-7255)

▼ビジネスセミナー&交流会 テーマは「変わるなら今!~自分を変えた成功者たち~」2月5日(土)午後1時30分~4時30分、産業会館。定員40人(申込順)、費用500円 問電話かEメールに氏名、電話番号を書いて、産業振興財団(042-759-5600 Eメール soho@ssz.or.jp)へ

▼精神保健ボランティア養成講座 全6回 2月5日~3月5日の毎週土曜日他、午後1時30分~3時30分、市民会館。対象は市内在住か在勤の人=50人(申込順)。費用500円 問電話で1月31日までに市社会福祉協議会ボランティアセンター(042-786-6181)へ

▼野鳥観察 2月11日(祝)午前9時30分~午後3時、城山自然の家(緑区川尻) 問権守(042-782-9454)

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

▼女声合唱 月3回木曜日午前10時、大野南公民館。見学可 問平井(042-714-5315)

▼詩吟 毎月第1・第3水曜日午前10時、青葉2丁目自治会館。初心者歓迎 問横山(042-754-4124)

▼混声コーラス 原則月2回日曜日午前10時、東林ふれあいセンター。初心者歓迎、見学可 問鈴木(042-733-1447)

▼ヨガ 毎週木曜日午後0時15分、豊原自治会館(麻溝台7丁目) 問押田(090-9231-0677)

募集 ▼子育てサロンのボランティア 月~金曜日午前10時~午後4時、子育てサロン「かみみぞ ひだまり」(中央区上溝5-1-11) 問上溝商店街(042-761-4007)

掲載の申込方法は毎月1日号でお知らせします

広報事業の財源とするため、広告を掲載しています。広告掲載の申し込みは広聴広報課(042-769-8200)へ。掲載した広告のお問い合わせは各広告主へ。



2011年 平成23年

広報 さがみはら

1 / 15

No.0010

毎月15日発行

みなみ 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/

区の人口・世帯

人口 273,620人
男 136,383 / 女 137,237

世帯数 119,868 世帯
平成22年9月1日現在

現在、国勢調査結果集計中のため、22年9月1日現在になっていません。

発行/相模原市 編集/南区役所総務課
〒252-0377 相模原市南区相模大野5-31-1
市南区合同庁舎内

☎042-749-2134

いざという時のために

～防災は日頃の備えが重要です～

平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」でボランティアの活動により多くの被災者が支えられたことをきっかけに、毎年1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15～21日は「防災とボランティア週間」と定められました。災害はいつどこで発生するかわかりません。この期間に自主的な防災活動への認識を深めて、家庭でも災害への備えを強化しましょう。

地震が起きたら、自分や家族の身を守る

0～1分

1～2分



- とにかく自分の身を守る。
- テーブルなどの下に入り、家具類やテレビから離れる。



- 揺れが収まったら「火の始末」。出火があれば大声で知らせる。
- 家族の安全確認と避難路の確保。

自助 自分の身は自分で守ります。日頃から防災を意識して、災害に備えましょう。

周囲の安全確認と近隣との協力

5分～数時間



- テレビやラジオで被害情報を知る(ひばり放送でも情報をお知らせします)。
- 近隣の消火活動、救出活動に協力する。
- 要援護者(高齢者や障害者など)の安全確保に協力する。

共助 災害時に、近隣の人が協力して素早く消火・救出などを行えば被害が最小限に抑えられます。

安全な場所に避難

避難勧告・指示がでた場合や自宅が被災するか倒壊・火災の恐れがあるときは避難してください。また、危険な場所には近づかないください。家族とはぐれたときの連絡方法も事前に確認しておいてください。

災害発生直後で一時的に避難する場所

一時避難場所 一時的に避難する場所で、近くの空き地や公園等

広域避難場所 火災が延焼拡大する恐れがある場合に避難する場所、学校やゴルフ場等

自宅で生活できない場合等に避難

避難所 自宅が倒壊して住むことができない場合等で避難する近くの小・中学校など

※自宅の安全が確認できた場合は避難所に避難する必要ありません。指定された避難所がわからない場合は自治会等に確認してください。

公助 区・市や警察、自衛隊等の行政機関や公共機関の応急対策活動

個人でできる事前対策 防災専門員に聞きました

地震が発生した場合に困らない3つの方法

- 目を守る(懐中電灯などを準備)
- 耳を守る(情報を入手する携帯ラジオなどを準備)
- 口を守る(水、食料の準備)

事前対策と地震発生時の対処方法

- 家具の転倒防止とテレビなどの横飛び防止(阪神・淡路大震災での死因のほとんどは、家具等の転倒による窒息死でした)
- 地震が発生したら、その場で一番安全と思った場所で揺れが収まるのを待つ。
- 揺れが収まったら、家族の安否を確認する。玄関のドアを開け、外で近所の人の様子をお互いに確認する。

※防災専門員は、防災に関する専門的な知識をもつ人で自主防災組織等へ指導・助言を行っています。

大野中地区 島 勇さん



非常用に、水や食料、燃料等3日分程度を用意しましょう

※市防災協会では、防災に関する知識を深めてもらうため防災講演会「災害に強いまちづくり」を開催します。詳しくは、4ページをご覧ください。

区民の想いをかたちに!

南区シンボルマーク・カラーを募集

南区をもっと身近に感じて、愛着をもっていただくため、南区をイメージした「南区のシンボルマーク・カラー」を募集します。

決定したシンボルマーク・カラーは南区広報紙・ホームページをはじめ将来にわたって広く使用していきます。

応募資格 市内在住か在勤・在学の人、市内で活動している人、「相模原・町田大学地域コンソーシアム」に参加している大学等の学生

賞・副賞 最優秀作品(1作品) 賞金10万円
優秀作品(2作品) 賞金3万円

※賞金の額などについては、予算の議決を経て正式決定します。

募集期間 1月20日～2月28日(必着)

発表 5月頃発表する予定です。

応募方法 次の①～③の事項を、直接か郵送、Eメールで南区役所地域政策課へ

①専用の応募用紙に記載してある「区民と考えた南区イメージ」を参考にしてデザインし、南区にふさわしいと思う色(濃淡で表さないカラー単色)を着色したシンボルマーク1点(任意の用紙、手書き可)

②制作意図とカラーの着色理由(計300字以内)

③応募者の住所、氏名、年齢、職業(学生は学校名と学年)など

専用の応募用紙(募集案内)は1月20日から、南区役所地域政策課、各まちづくりセンター・公民館で配布します(南区ホームページからもダウンロード可)。

応募に関する注意事項

- 自作・未発表で、第三者が所有・管理する著作権や商標などを侵害しない作品
- カラーのみの応募はできません。

※詳しくは南区ホームページか、専用の応募用紙(募集案内)をご覧ください。

応募先・お問い合わせ 南区役所地域政策課
☎042-749-2135 〒252-0377 南区相模大野5-31-1
Eメール m-chiikiseisaku@city.sagamihara.kanagawa.jp

第7回

南区 区民会議を開催

日にち 2月14日(月)
時間 午後3時
会場 市南区合同庁舎 3階講堂

傍聴席数 40席(抽選)
※傍聴希望者は、午後2時45分までに直接同庁舎4階会議室2へ



お問い合わせ
南区役所地域政策課
☎042-749-2135